

1. 件名：「日本原燃(株)再処理施設の設工認に関する面談」

2. 日時：令和5年3月31日（金） 11時10分～12時15分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

（原子力規制部新基準適合性審査チーム）

長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、武田安全審査官

日本原燃株式会社

決得 執行役員 再処理事業部副事業部長（設工認総括、新基準設計）

5. 要旨

本年3月15日の面談を踏まえ、日本原燃株式会社（以下「日本原燃」という。）役員と、再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請の審査の進め方等に関して、以下のとおり面談を行った。

（1）日本原燃から、主に以下の説明があった。

本年3月28日に実施した面談でも話があったように、原子力規制庁（以下「規制庁」という）としっかり認識合わせができるように、全体像を描くことができる検討部隊の整備を進めており、電力からの出向者等を含めて責任と権限を付与してしっかり対応するようにし、全体方針をまずは示す。

（2）規制庁から、主に以下の点を伝えた。

厳選した検討部隊においては、規制庁の指摘の趣旨を理解し、実態に即した作業方針・計画を立て、適切に作業部隊に指示を出し、実施状況を末端まで把握して適時改善を図る必要がある。

（3）日本原燃から、本日の面談を踏まえて対応する旨の発言があった。

6. その他

提出資料

なし

参考

- 令和5年3月15日
「日本原燃(株)再処理施設の設工認に関する面談」
<https://www2.nra.go.jp/data/000423743.pdf>
- 令和5年3月28日
「日本原燃(株)再処理施設、MOX施設及び廃棄物管理施設の新規制基準適合性に関する面談」
<https://www2.nra.go.jp/data/000425060.pdf>